



すぎもり けんじ 杉森 賢二 議員



ワンガヌイ市のマスターズゲーム

**Q** よりよい子育て教育環境の整備を

**A** 国・県と連携をはかり支援を行っていく

未来に向けた準備を

したい。

**問** 鮎壺公園など、遊具

設置計画で特徴のある遊具を設置していく考えは、

**建設計画課長** 鮎壺公園

には、子どもから高齢者まで、幅広い世代が使える

多目的広場や公園のシンボルとなるような複合型の大型遊具なども計画

**障がい児への取り組み**

**問** 障がい児に対し、自立支援協議会を生かした

支援体制、児童発達支援センターの計画状況は。

**福祉保険課長** 障がい児の居場所となる施設は現状町内にはない。また、

支援は居場所のあり方なども含め、町の考えだけでなく、29年4月設置の障がい者自立支援協議会で多くの関係者による総合的な調査・研究を進めていきたい。

**問** イベント案内・コミユニティ拡大を目的としたポータルサイト活用で、

新たな情報発信とネットテレビの活用を。  
**行政課長** 情報発信をさらに強化し、利用者が活用しやすいホームページへの改善をはかるため、全面的なリニューアルを予定している。その中で子育て世代の方が関心を持てる情報提供の仕組みも工夫していきたい。

**Q** 国際姉妹都市提携30周年記念事業の計画を

**A** 記念式典・住民交流イベントなどを計画したい

今後の国際交流事業の推進を

**問** ワンガヌイ市との交流が来年で30周年を迎えるが、町の考えは。

**行政課長** ワンガヌイ市側から、8月に開催される長泉わくわく祭りの開催に合わせて本町を訪問したいとの意向が示され

ている。これに合わせて記念式典の開催や町国際交流協会主催の住民交流イベントの開催、姉妹都市提携の宣言項目に係る各種団体との懇談会などを計画したい。

いているが町の関わりは。  
**課長** 町国際交流協会と協力し、ワンガヌイ市との姉妹都市提携30周年を記念して、公式訪問団や親善訪問団を計画していきたい。31年2月予定、

イ市民との交流に加え、スポーツイベントにも参加できる魅力的な内容にしたい。また、ワンガヌイ市に寄贈した茶室を活用した文化交流や、これに合わせた日本文化や町を紹介できるイベントの開催もワンガヌイ市と共に検討したい。

**問** ワンガヌイ市が国内スポーツ大会「マスターズゲーム」の開催地と聞

き、二ユージーランド市民スポーツの祭典マスターズゲームの開催に合わせることで、観光やワンガヌ